

育ネットつなん

津南町教育委員会

育ネットつなん事務局

歴史と文化の上に、
自分自身の生き方を切り拓く子ども

芦ヶ崎小学校 校長 長谷川 成生

学校とは、今までの歴史と文化の上に成り立っていることを、芦ヶ崎小学校での教育活動を通じて改めて実感しています。

昨年度、芦ヶ崎小学校は創立150周年を迎えました。伝統と歴史を紡いでこられた方々に感謝し、新しい時代を担うこどもの未来のために、各種記念事業を行いました。大運動会では150周年記念種目として地域参画の種目を取り入れ、記念式典・文化祭・祝賀会では在籍児童を含めて200名以上が当校体育館に集まり、150周年をみんなでお祝いしました。さらに、150周年記念誌を発行し、貴重な記録を残しました。これらの記念事業は、在籍している子どもやその保護者、教職員はもちろん、卒業生や日ごろから当校を支えてくださっている地域の方々、過去に在籍していた教職員など、多くの方々に支え、後押しされることによって実現できました。



今年度は、この意志を受け継いで151年目をスタートさせました。「自立」をテーマに、子どもが自分で考え、自分で決定し、行動することを目指し教育活動を展開しています。

先日の運動会では、持ち前の力を精一杯発揮し、全力で駆け抜けました。その後の6年生のこどもの振り返り作文を紹介します。

運動会前日、すごく緊張した。でも、自分は6年生。みんなをまとめる役だと、自分を勇気づけ、眠りについた。けれど、朝4時、5時、6時と目が覚めた。すごく緊張していることが分かった。「今日は運動会本番。」と自分をたたき起こした。足が震えた。手も震えていた。全身震えていた。でも、不安な気持ちを隠して、「笑顔」を保った。

龍神太鼓までは、震えが収まらなかったが、競技が始まると自然と楽しくなってきた。最後の運動会だと思ってやったら、全ての競技が楽しかった。

閉会式。競技優勝がとれて嬉しかった。みんなの協力があつたから、とれたのだと思う。支えてくれた団長やみんな、家族や先生方には感謝の気持ちでいっぱい。本当にありがとうございました。

運動会に向けての震えるほどの不安と緊張。それを隠すかのように「笑顔」を保ち、「楽しみ」を見だし、感謝の心が芽生える姿。目頭が熱くなります。

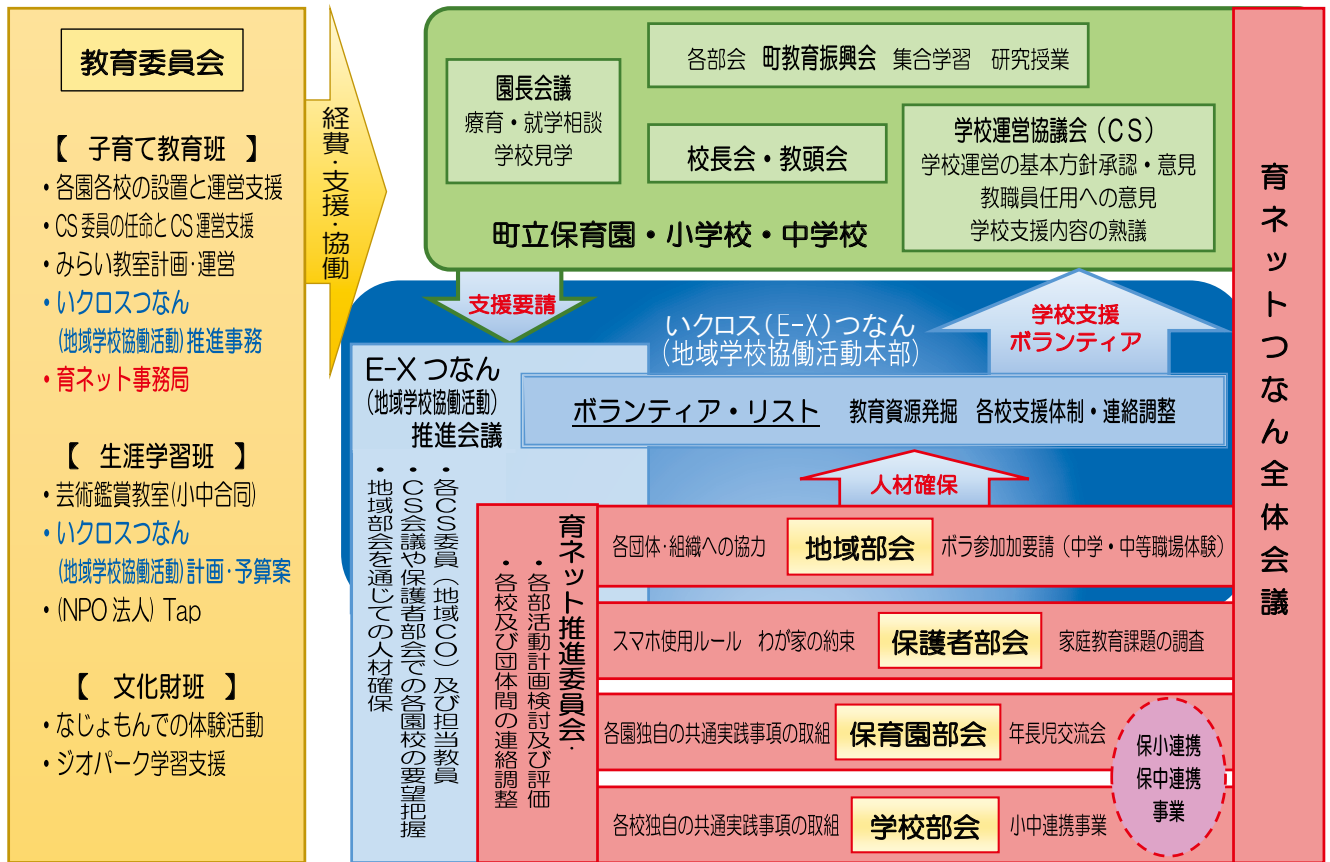
「育ネットつなん」では、「自分で自分自身の生き方を切り拓く強くてやさしい子」を目指しています。子どもを取り巻く大人が、「津南町の一員として役割を果たし、楽しみながら未来を切り拓くこどもの姿」を、何気ない日常から見だし、喜び合うこと。そして、津南町のこどものもつ可能性や力強さ、やさしさを、津南町のみなさんと共有し、これからの未来を語る事ができたなら、これ以上の幸せはありません。



育ネット・いクロスつなん(地域学校協働活動)について

津南町の子どもを育む取組 ～いクロスつなん(地域学校協働活動)～

目標 「強くてやさしい子」→めざす姿「自分で自分の生き方を切り拓く強くてやさしい子」



各校の地域コーディネーター（以下、「地域CO」）で組織する推進委員会が各校の推進役となっています。地域COは学校と地域の人々を結ぶ連絡調整を中心に、ボランティアに参加して下さる新たな方々の輪を拡大しながら、各校の学校運営協議会（以下「CS」）で明らかになった、学校支援のニーズを把握し、地域の方々とともに学校支援にあたる活動を行っています。各学校が希望する下の囲みのような支援を、適切な時期・人数などに応じて行っています。学校が必要とする支援には、まだ十分に答えきれてはいませんが、各校CSのみならず、育ネットつなんを構成する組織や団体にも呼びかけ、持続的に学校支援が可能な組織に発展させていきたいと考えています。



育ネットつなん第1回全体会



津南中職業講話

〈5年度の支援〉

- ☆ **学習環境整備** (教室環境整備・グラウンド整備・教材整備・美化宮繕活動・除雪 等)
- ☆ **児童登下校支援** (登下校見守り・熊対策下校時同行・バス待機児童見守り・学習端末充電 等)
- ☆ **学習補助** (学校行事・スキー実技講師・プログラミング学習補助・技術家庭科実習補助・職業講話・職場体験・その他特色ある教育活動講師 等)
- ☆ **社会・自然科学校外学習講師**
※ジオパーク推進室・農と縄文の体験館なじよもん・理科センター等からの支援



「いクロスつなん (E-Xつなん)」として活動しています。
 「い」 = 「育」・E = 「Education」 は子どもたちの成長と教育を。
 「くろす」 = 「交差」 「X: Cross」 は家庭・地域・学校で人々が関わり合うことを願って名づけました。

ボランティア募集の案内が届きましたら、ぜひご参加ください。ご協力をお願いいたします。

令和6年度 津南町教育委員会 相談支援体制



- ・気持ちが学校に向かない。
- ・学級や先生になじめない。
- ・欠席が少しずつ増えている。
- ・友達と付き合うのが苦手。
- ・家族との会話が減った。
- ・親子関係がうまくいかない。
- ・子育てに悩んでいる。

こんな時は・・・
ぜひご相談ください！

- ・他のお子さんと遊ばせたい。
- ・親同士、友達になりたい。
- ・子育ての話を聞きいてみたい。
- ・こどもの様子が気になる。
- ・一時預かりを頼みたい。



つなんにこやかルーム TEL: 765-4985

不登校や不登校傾向のある児童生徒を支援する教室です。家庭と学校をつなぎ、集団生活への適応力を高めていけるよう支援します。

保護者からの相談も受け付けています。

- 開設場所：津南町正面（総合センター前）
- 活動日時：月～金 午前9時30分～午後3時
- 相談受付：月～金 午前9時30分～午後3時30分
- ◇にこやかルーム指導員：涌井 裕子
- ◇臨床心理士：米山 春雄（非常勤・要予約 毎月2回）

訪問相談 TEL: 765-4995

訪問相談員が保育園・学校・家庭等を訪問して相談に応じています。子育てや園・学校との関係に関する悩みや相談がありましたらお気軽にご連絡ください。訪問による相談のほか、つなんにこやかルームでの相談も可能です。

- 相談受付：火～金 午前9時30分～午後3時30分
- ◇訪問相談員：大島 直子、富澤 千春、鷹巣 康子



子育て支援センター TEL: 765-2738

こどもや親同士が交流できる楽しい「つなっぺ広場」を併設しています。

ご家族どなたでもお立ち寄りください。また、一時預かり、一時保育、子育ての相談も行っています。お気軽にご相談ください。

- つなっぺ広場：平日 午前9時00分～午前11時30分、午後1時～4時
※土曜開設日は「つなっぺ広場カレンダー」をご確認ください。
- 相談受付：平日 午前8時30分～午後5時15分
- ◇子育て支援センター長：樋口ゆかり

こどもたちの相談のほか、18歳までの若者に関する問題や悩み事についても支援しています。
どこに相談してよいかわからないときには、下記にご連絡ください。

- 教育委員会子育て教育班 TEL: 765-3118
臨床心理士：鳥居 美枝 嘱託指導主事：関谷 郷志
- 福祉保健課健康班 TEL: 765-3114
保健師長：小林明日香（教育委員会兼務）

